

ログインから視聴・データ保存・検知機能まで

G-cam の映像は、ビューアサイト **Gview** にブラウザでログインして視聴します。本書では、カメラに同梱されている「ID シート」を使ったログインから、ライブ映像・録画の見かた、映像データの保存、パスワード変更、そしてエリア侵入検知・ラインクロス検知などの検知機能の設定までをひとつとって説明します。

対象 G-cam04 / 推奨ブラウザ Google Chrome・Microsoft Edge / 発行 2026.08

目次

用意するもの — 同梱の ID シート	3
Gview にログインする	3
画面の見かた — 上部メニュー	4
カメラ一覧 — 見たいカメラを選ぶ	5
ライブ映像を見る	6
ツールバーのアイコン	7
録画を見る	8
ローカル保存とクラウド保存の違い	10
シークバーの色と「クラウド視聴／SD カード視聴」の切り替え	11
カメラの向きを操作する	12
マルチビュー — 複数のカメラを 1 画面で	13
映像データを保存する	16
動画ダウンロードの手順	16
保存したファイルはどこにある？ — 保存先の確認と変更	18
アカウント設定 — パスワード変更・視聴方式	19
パスワードを変更する	20
ライブ映像が見られないとき — 視聴方式の変更	22
検知機能 — 2 つの検知の違い	23
検知の設定画面を開く	24
エリア侵入検知の設定	25
ルール一覧を開く	25
登録済みルールを確認・変更する	26
新しいルールを登録する（3 ステップ）	27
ラインクロス検知の設定	28
登録済みルールを確認・変更する	28
新しいルールを登録する（3 ステップ）	29
追尾機能	30
あわせて使う「枠描画」	31

追尾を使うときの注意	31
検知のメール通知	31
通知先メールアドレスを登録する	32
検知機能 — 運用のコツと注意点	33
ルールはカメラの向きとセットで保存される	33
誤検知が多いとき	34
検知できないとき	34
登録できる数	34
スマートフォンで使う	34
ライブ映像が自動で始まらないとき — 再生ボタン	35
スマートフォン表示でできること・できないこと	36
PC 版サイトに切り替える	36
スマートフォンで映像が見られないとき	37
困ったときは	38
映像が映らない・接続できない	38
録画は見られるが、ライブだけ見られない	38
スマートフォンでだけ見られない	38
ピントが合わない・ぼやける	38
操作方法をもっと知りたい	38
お問い合わせ	38

用意するもの — 同梱の ID シート

ログインに使う **アカウント名** と **初期パスワード** は、カメラ本体に同梱されている **ID シート** の「カメラアカウント情報」欄に記載されています。お手元にご用意ください。

カメラアカウント情報	
カメラ No.	HA0000
アカウント	demoaccount
初期パスワード	demopassword
変更後パスワード	

※ 8文字以上 半角英数字記号

※ 初回ログイン後、必ずパスワードを変更してください

FIG 1 ID シートの「カメラアカウント情報」欄（記載例）。パスワード変更後は「変更後パスワード」欄に控えておく心安心です。

KEEP

ID シートは**カメラ返却時まで必ず保管してください**。サポートを受けるときやご返却時に必要になります。

Gview は **ブラウザ専用** です。パソコンは Google Chrome または Microsoft Edge、スマートフォン・タブレットの場合も Chrome か Edge のアプリ（ブラウザ）をインストールしてご利用ください。CamHi・IPcamera などのカメラ視聴アプリは使用しません。スマートフォンでの画面や操作の違いは「スマートフォンで使う」の章で説明しています。

Gview にログインする

STEP 1 ログインページを開く

ブラウザで <https://viewer.cloudview.jp/user/login> を開きます。「**Gview**」で検索してもアクセスできます。よく使う場合はブックマークしておく便利です。



FIG 2 Gview のログインページ。下部にはお知らせが表示されます。

STEP 2 アカウントとパスワードを入力する

ID シートに記載の **アカウント** と **初期パスワード**（パスワード変更済みの場合は変更後のパスワード）を入力します。「**ログイン状態を保持する**」にチェックを入れると、次回からの入力を省略できます（保持できる期間は約 1 ヶ月です）。

STEP 3 「ログイン」を押す

ログインに成功すると「カメラ一覧視聴」の画面に切り替わります。お知らせのウィンドウが表示された場合は、内容を確認して「OK」で閉じてください。

PASSWORD

初回ログイン後は、必ずパスワードを変更してください（8 文字以上・半角英数字記号）。手順は本書の「アカウント設定」の章で説明します。

MENU

画面の見かた — 上部メニュー

ログイン後は、どのページでも画面の上部に共通のメニューが表示されます。まずここにあるものを覚えておくと、迷わず操作できます。

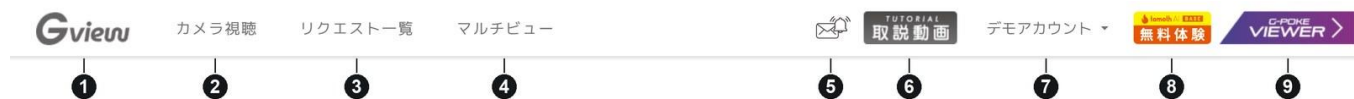


FIG 3 上部メニュー。番号は下の表に対応しています。

上部メニューのはたらき

番号	名称	はたらき
①	Gview ロゴ	クリックするとカメラ一覧に戻ります。
②	カメラ視聴	カメラ一覧を開きます。ふだんの視聴はここから始まります。
③	リクエスト一覧	動画ダウンロードの作成状況の確認と、完了した動画の保存を行います（「映像データを保存する」の章参照）。
④	マルチビュー	複数のカメラを 1 画面で同時に視聴します（「マルチビュー」の章参照）。
⑤	お知らせ	運営からのお知らせを表示します。新機能の案内などはここに載ります。
⑥	取説動画	操作説明の動画（YouTube）を別タブで開きます。
⑦	アカウント名	クリックするとメニューが開きます：アカウント情報／視聴方式変更／API クライアント情報／ログアウト（「アカウント設定」の章参照）。
⑧	tomoth AI BASE 無料体験	関連サービス「tomoth AI BASE」の紹介ページを開きます（外部サイト）。
⑨	G-POKE VIEWER	G-POKE 用ビューアのログインページを開きます（外部サイト。G-POKE をご契約の場合に使用します）。

HOME

カメラ一覧 — 見たいカメラを選ぶ

ログイン直後の画面には、契約しているカメラがサムネイル（静止画）で並びます。**サムネイルをクリックすると、そのカメラの視聴画面が開きます。**

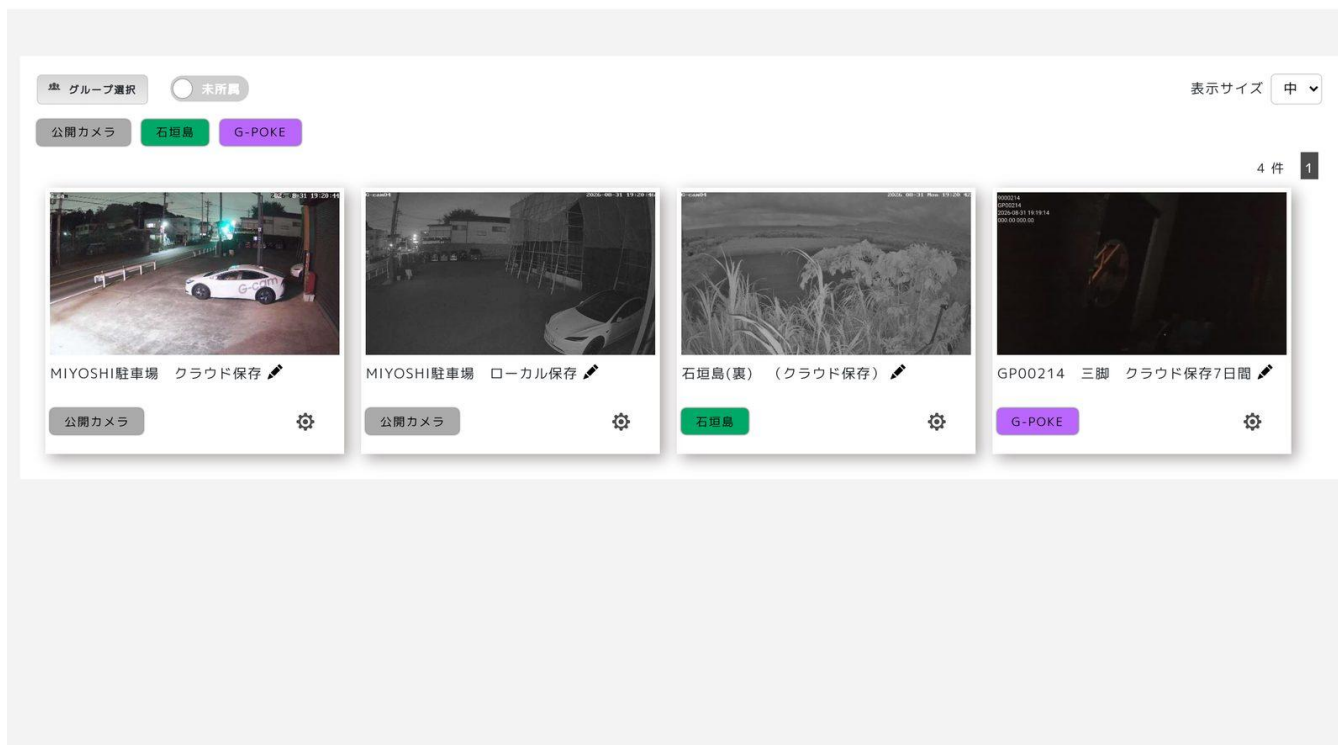


FIG 4 カメラ一覧視聴。カメラ名の下にはグループ名のラベルが付きます。

- ・ **グループ選択** — カメラが多い場合に、グループ（現場など）で絞り込みます。
- ・ **表示サイズ**（右上） — サムネイルの大きさを 小・中・大 から選べます。
- ・ 上部メニューの「**カメラ視聴**」をクリックすると、いつでもこの一覧に戻れます。

LIVE

ライブ映像を見る

視聴画面を開くと、現在の映像が自動的に再生されます。左下に赤い **LIVE** の表示があるときは、いま現在の映像を見ている状態です。

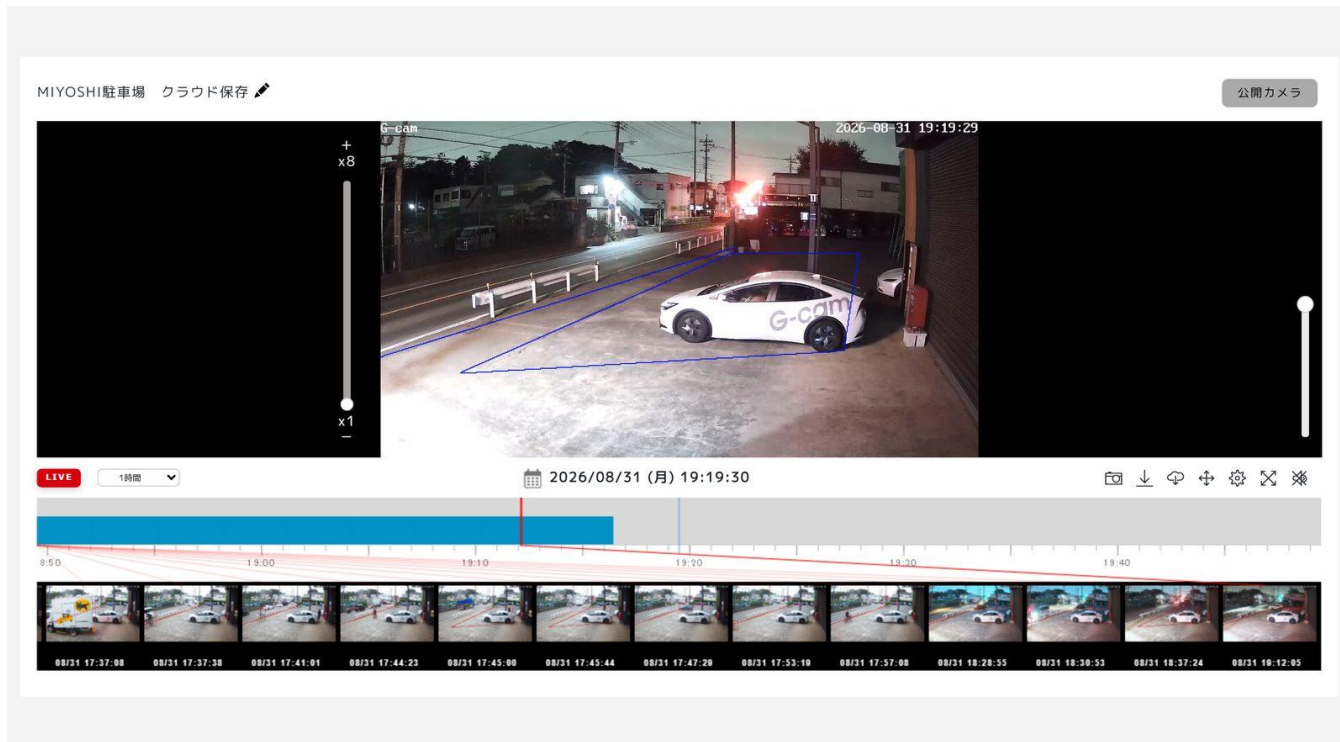


FIG 5 カメラ視聴画面。映像の下に日時とツールバー、その下に録画のシークバーとサムネイルが並びます。

- ・ **ズーム** — 映像左のスライダー（x1～x8）で映像を拡大できます。
- ・ **日時** — 映像下の中央に、表示中の映像の日時が出ます。
- ・ 映像が表示されるまで、通信状況によって時間がかかることがあります。

ツールバーのアイコン

映像下のツールバー右側に、操作アイコンが並んでいます。

ツールバーの主なアイコン

アイコン	機能	説明
カメラ型	スナップショット	表示中の映像を静止画（JPEG）として1枚保存します。押すとすぐにダウンロードされます。
下向き矢印	動画ダウンロード	日時と長さを指定して録画を動画ファイルで保存します（後述）。
雲	クラウド録画	クラウド保存契約のカメラで表示される、クラウド録画に関するアイコンです。
十字矢印	PTZ 操作	カメラの向き・ズームの操作パネルを開きます（対応カメラのみ・後述）。

アイコン	機能	説明
歯車	カメラ設定	映像・音声や検知機能の設定を開きます。検知機能は本書の「検知機能」の章をご覧ください。
四隅の矢印	全画面表示	映像を画面いっぱいに表示します。Esc キーで戻ります。
スピーカー	音声	音声のオン・オフを切り替えます（音声対応カメラのみ）。

PLAYBACK

録画を見る

映像の下にある横長のバー（シークバー）が録画の目次です。**色のついた部分が録画のある時間帯**（クラウド録画は**青**、SD＝本体録画は**緑**）、グレーの部分は録画がない時間帯です。その下には録画のサムネイルが時刻付きで並び、映像の当たりを付けられます。

STEP 1 見たい時間帯をダブルクリックする

シークバーの色のついた部分を**ダブルクリック**すると、その時刻から録画の再生が始まります。左下の表示が赤い LIVE から **VOD**（録画再生）に変わります。下のサムネイルをクリックして、その場面から再生することもできます。

MIYOSHI駐車場 クラウド保存

公開カメラ

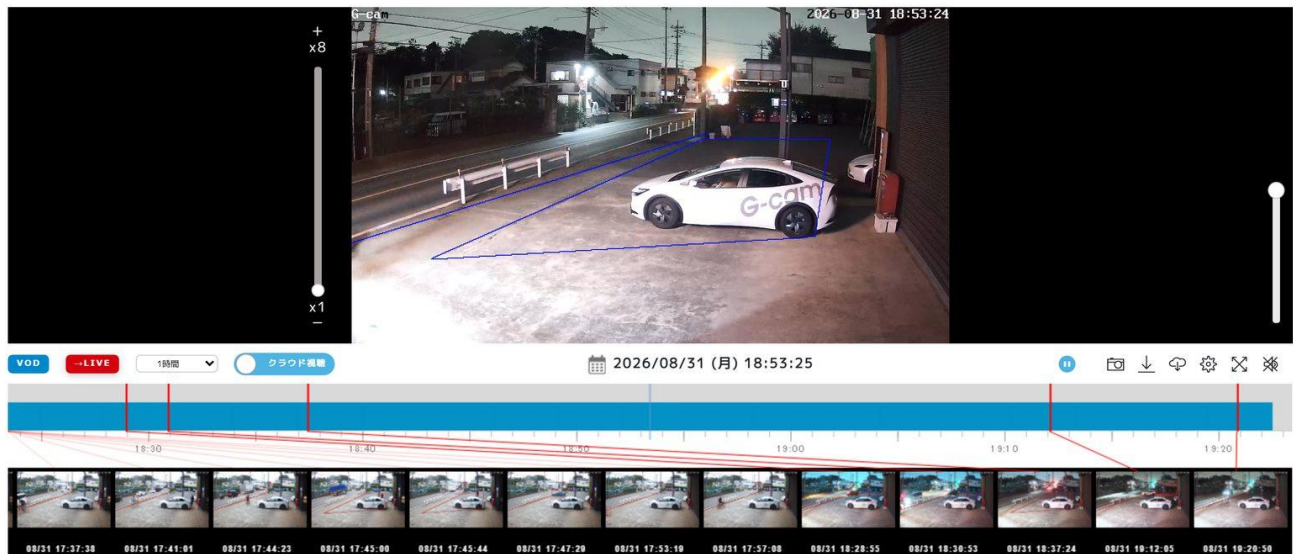


FIG 6 録画再生（VOD）中の画面。日時表示の右に一時停止／再生ボタンが現れます。

STEP 2 別の日へはカレンダーで移動する

日時表示の左の **カレンダーアイコン** をクリックすると日付を選べます。シークバーの時間の幅は、左下のプルダウンで 10 分／1 時間／6 時間／12 時間／24 時間 に切り替えられます。

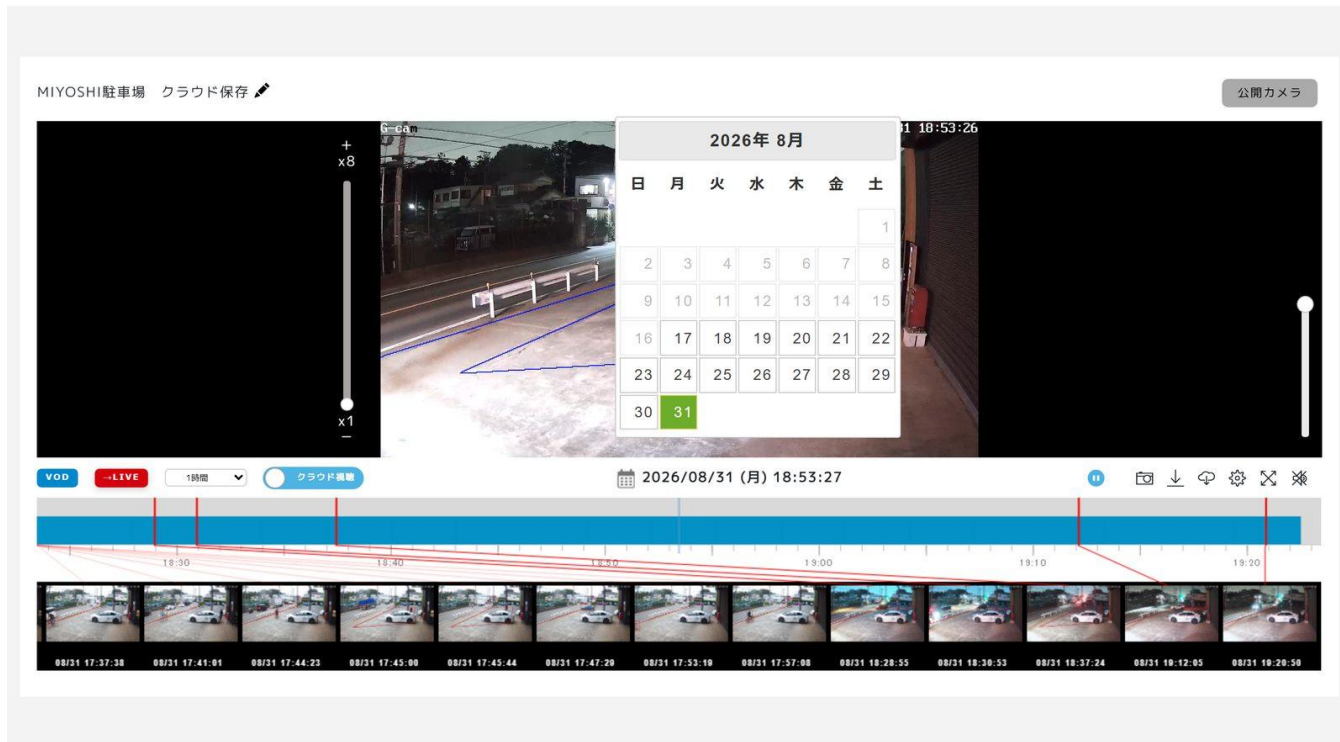


FIG 7 カレンダー。録画が残っている日付を選んで移動します。

STEP 3 ライブに戻る

左下の「→LIVE」をクリックすると、いつでも現在の映像に戻ります。

NOTE

録画を保存できる期間は契約内容（クラウド保存・ローカル保存、保存日数）によって異なります。保存期間を過ぎた録画は順に消えていくため、**残したい映像は早めにダウンロード**してください。2つの保存プランの違いは「ローカル保存とクラウド保存の違い」の章にまとめています。

PLAN

ローカル保存とクラウド保存の違い

G-cam の録画の保存先には **ローカル保存（カメラ内の SD カード）** と **クラウド保存（クラウドサーバー）** の 2 つのプランがあります。どちらのプランかは、カメラ名に表示されています（例：「クラウド保存」「ローカル保存」「クラウド保存 7 日間」）。



FIG 8 カメラ一覧の例。カメラ名でプランを確認できます。

シークバーの色と「クラウド視聴／SD カード視聴」の切り替え

シークバーの色は、いま見ている録画の保存元を表します。青がクラウド録画、緑がSD（本体）録画です。録画の再生中は、左下のスイッチで「クラウド視聴」と「SD カード視聴」を切り替えることができます（クラウド保存プランのカメラ。切り替えるとバーの色も変わります）。

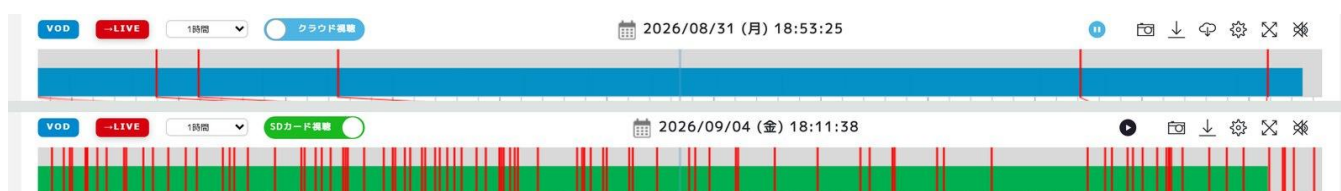


FIG 9 上：クラウド視聴（青いバー）。下：SD カード視聴（緑のバー）。左下のスイッチで切り替えます。

2 つの保存プランの違い

項目	ローカル保存（SD カード）	クラウド保存
録画の保存先	カメラ本体の SD カード	クラウドサーバー（本体の SD カードにも録画されます）
シークバーの色	緑（SD 録画）	青（クラウド録画）。SD カード視聴に切り替えると緑になります
保存期間	SD カードの容量まで（いっぱいになると古い録画から上書き）	契約プランの日数分（例：7 日間）。期間を過ぎた録画は順に消えます
録画の再生	カメラと通信して本体から再生します。カメラが通信できない状態（電源断など）では再生できません	クラウドから再生します。「SD カード視聴」に切り替えれば本体（SD）録画も再生できます

項目	ローカル保存（SD カード）	クラウド保存
動画ダウンロード	本体（SD）録画から作成します	クラウド録画から作成します。SD カードの録画からのダウンロードはできません
ツールバーの雲アイコン	表示されません	表示されます
万一の本体故障・盗難時	SD カード内の録画は取り出せないことがあります	保存済みの録画はクラウドに残ります

NOTE

通信障害などでクラウド録画に録れていない時間帯（欠落）ができて、SD カードの録画から**自動で補われることはありません**。本体（SD）録画に残っている場合は、「SD カード視聴」に切り替えて確認してください。

動画ダウンロード(クリップ動画生成)のリクエスト中に一時的に視聴できなくなるのは、**本体(SD)録画の再生**です（「映像データを保存する」の章参照）。

ライブ視聴・スナップショット・PTZ・検知機能などの操作方法は、どちらのプランでも同じです。

PTZ

カメラの向きを操作する

ツールバーの **十字矢印アイコン** をクリックすると、映像の上に PTZ（パン・チルト・ズーム）の操作パネルが表示されます。

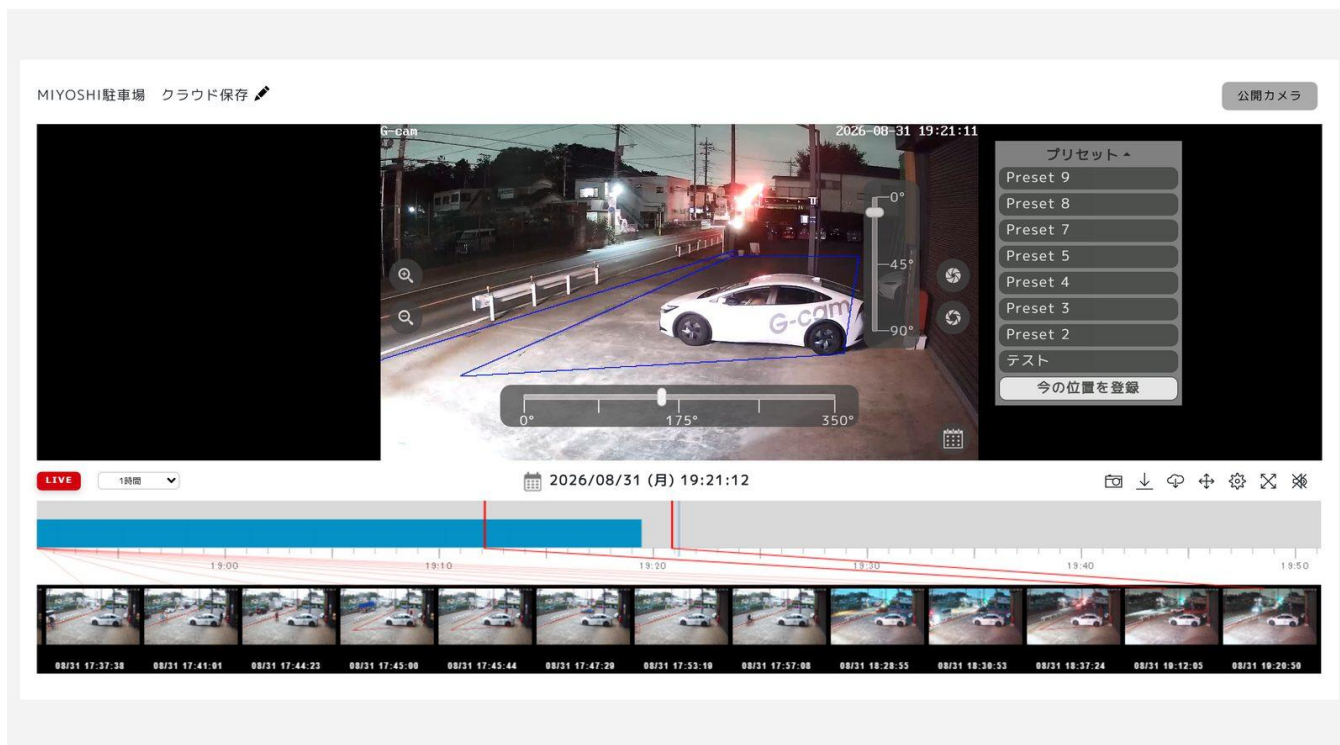


FIG 10 PTZ 操作パネル。下のスライダーで左右（0～350°）、右のスライダーで上下（0～90°）に動かします。

- ・ **下の横スライダー** — レンズの向きを左右に動かします（0～350°）。
- ・ **右の縦スライダー** — レンズの向きを上下に動かします（0～90°）。
- ・ **ズームイン／ズームアウト** — 映像左の虫めがねボタンで光学ズームを操作します。
- ・ **プリセット** — 登録済みの向きが一覧表示され、クリックするとその向きへ移動します。よく見る向きは「今の位置を登録」で登録しておけます。

NOTE

PTZ に対応していないカメラ（固定カメラ）では、十字矢印アイコンは表示されません。プリセットの一覧は、映像が接続されてから表示されます。

MULTIVIEW

マルチビュー — 複数のカメラを 1 画面で

上部メニューの「マルチビュー」では、複数のカメラのライブ映像を 1 つの画面に並べて表示できます。

分割のパターンは 1/4/6/8/9 分割の 5 種類です。

STEP 1 マルチビューを登録する

「**マルチビュー登録**」をクリックすると編集画面が開きます。**名称**を入力し、「分割表示」から分割のパターンを選びます。



FIG 11 マルチビューの編集画面。分割パターンを選ぶと、その数だけ下に枠が並びます。

STEP 2 各枠にカメラを割り当てる

枠の「+」をクリックし、「カメラを選択してください。」の欄からカメラを選んで「**設定**」を押します。1つの枠には**カメラを3台まで**登録でき、複数登録した場合は**更新間隔**（10～60秒）で選んだ秒数ごとに交互に表示されます。



FIG 12 カメラ選択。グループごとの一覧から選びます。「絞り込み」でカメラ名の検索もできます。

STEP 3 「編集完了」で保存して視聴する

「編集完了」を押すと視聴画面に切り替わります。左側の一覧から登録済みのマルチビューを選べるほか、「全画面表示」でモニターいっぱいに表示することもできます。内容をあとから変えるときは「編集」、削除は編集画面の「削除」から行います。

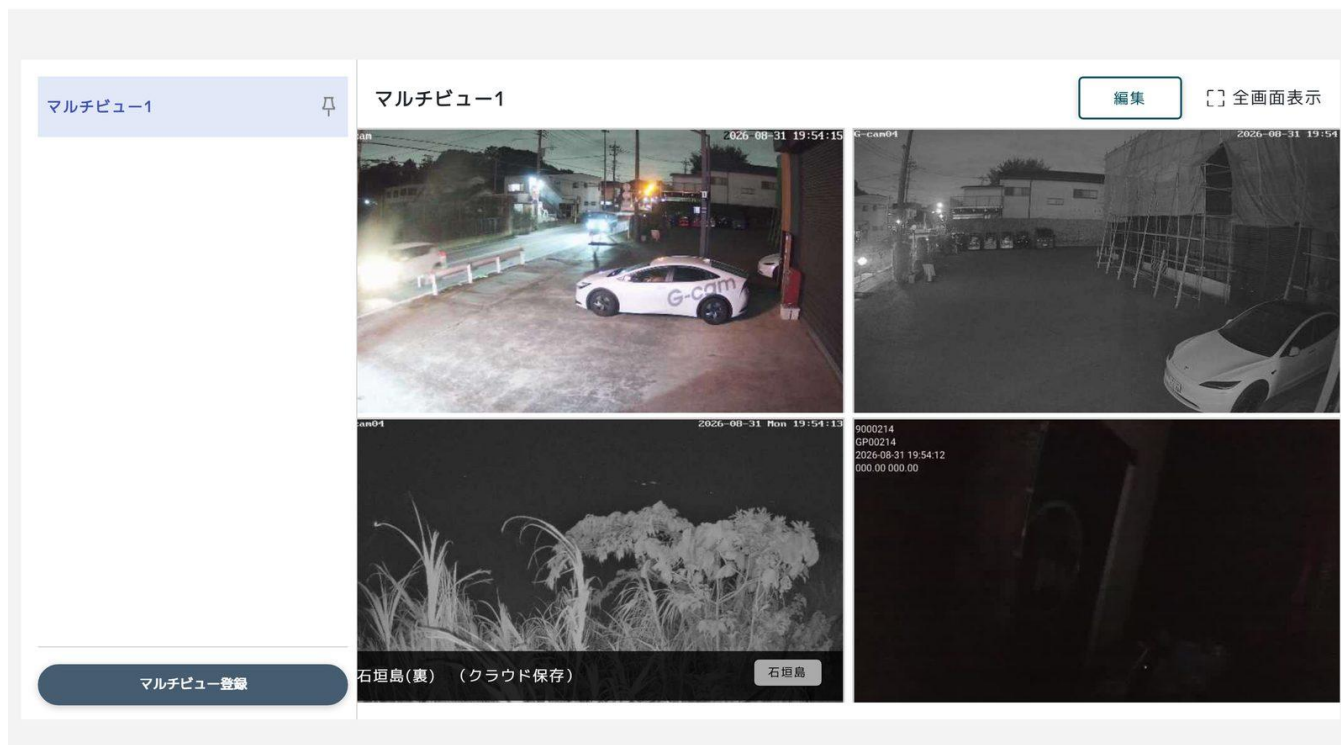


FIG 13 4分割のマルチビュー。ライブ映像が同時に流れます。

NOTE

マルチビューは**ライブ映像の一覧表示専用**です。録画の再生・PTZ 操作・ダウンロードは、カメラ一覧から開く各カメラの視聴画面で行ってください。

DOWNLOAD

映像データを保存する

保存のしかたは 2 通りです。

- ・ **静止画で残す** — ツールバーのカメラ型アイコンをクリックすると、表示中の映像がそのまま JPEG 画像 1 枚としてダウンロードされます。ライブ中でも録画再生中でも使えます。
- ・ **動画で残す** — ツールバーの下向き矢印アイコンから、日時と長さを指定して動画ファイルを作成・ダウンロードします。手順は次のとおりです。

動画ダウンロードの手順

STEP 1 開始日時と長さを指定してリクエストする

下向き矢印アイコンをクリックすると「動画ダウンロード」の画面が開きます。**開始日時**を指定し、**時間選**

択で長さ（1分～1日）を選んで「リクエスト」を押します。

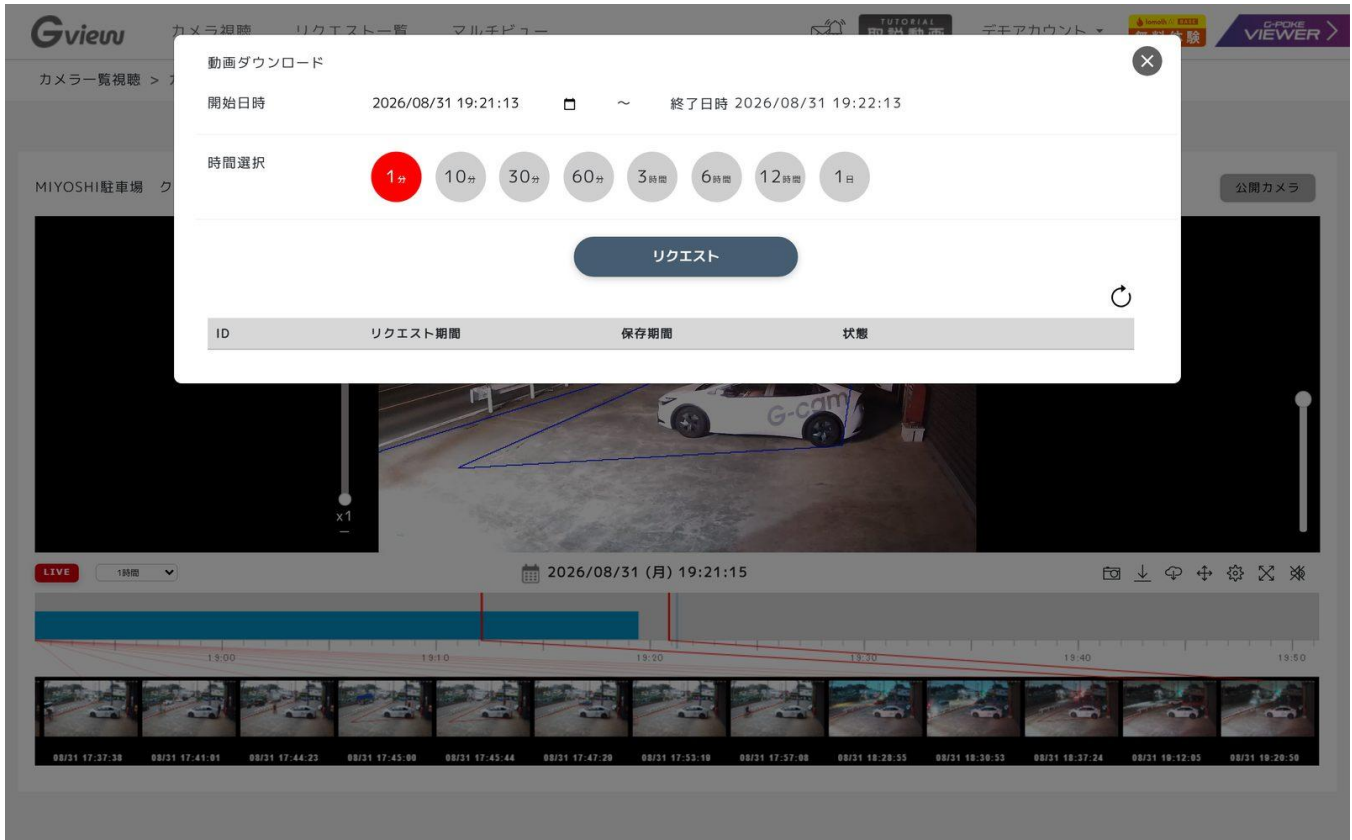


FIG 14 動画ダウンロード。録画再生中に開くと、再生中の日時が開始日時に入ります。

STEP 2 「クリップ動画生成」の確認画面で OK を押す

リクエストを押すと「クリップ動画生成」の確認画面が表示されます。注意事項を確認して「OK」を押すと、動画の作成が始まります。

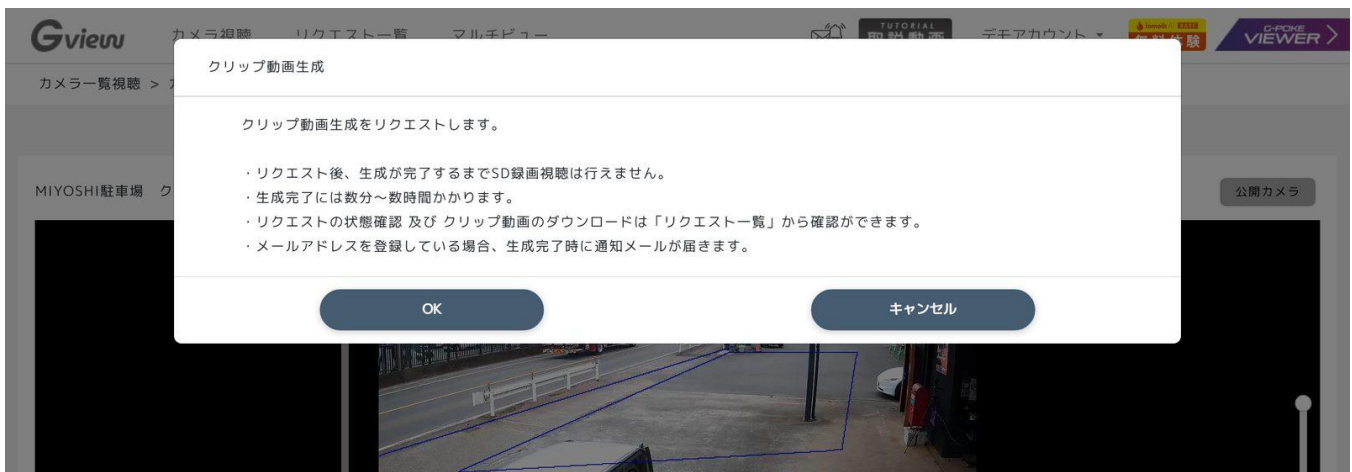


FIG 15 クリップ動画生成の確認画面。OK でリクエストが確定します。

- ・ 生成の完了までは、内容の長さに応じて**数分～数時間**かかります。
- ・ 生成が完了するまで、そのカメラの**本体（SD）録画の視聴はできません**。
- ・ 同時にリクエストできるのは、**1アカウントにつき3件**までです。

- ・ アカウントにメールアドレスを登録している場合は、**生成完了時に通知メール**が届きます。

STEP 3 「リクエスト一覧」で完了を待ってダウンロードする

作成状況は、上部メニューの「リクエスト一覧」で確認できます（動画ダウンロード画面の下部の一覧でも確認できます）。状態は 待機中 → 作成中 → 完了 と進み、完了になると状態欄に「**（ダウンロード）**」のリンクが表示されるので、クリックして保存します。



The screenshot shows two panels of the 'Request List' interface. The top panel shows a request in 'Waiting' status, and the bottom panel shows the same request after it has been 'Completed' and is ready for download.

ID ▼	カメラ名 ↑	リクエスト期間	保存期間	状態 ↑	
98310	MIYOSHI駐車場 保存	2026-09-01 09:00:00 ~ 2026-09-01 09:01:00		待機中	⊗

ID ▼	カメラ名 ↑	リクエスト期間	保存期間	状態 ↑	
98310	MIYOSHI駐車場 保存	2026-09-01 09:00:00 ~ 2026-09-01 09:01:00	2026-09-08 11:39:02	完了 (ダウンロード)	📄 🗑

FIG 16 リクエスト一覧。上：リクエスト直後（待機中） — 右端の × で取り消せます。下：生成完了後 — 「（ダウンロード）」をクリックして保存します。ゴミ箱アイコンで削除できます。

完了すると「**保存期間**」の欄に期限（この例では完了から 7 日間）が表示されます。期限を過ぎた動画は自動的に削除されるため、早めにダウンロードしてください。

保存したファイルはどこにある？ — 保存先の確認と変更

スナップショットも動画も、保存のときに「どこに保存しますか」という画面は出ません。**ブラウザにあらかじめ設定されている保存先**（初期設定では「**ダウンロード**」フォルダ）へ、自動的に保存される仕組みです。ファイルが見つからないときは、まず **Ctrl + J** を押すと、ブラウザのダウンロード履歴が開き、保存されたファイルとその場所を確認できます。

保存先そのものを確認・変更したいときは、Chrome の設定を開きます。

STEP 1 Chrome の設定を開く

ブラウザ右上の「**⋮**」（縦の 3 点）をクリックし、「**設定**」を選びます。開いた画面の左メニューから「**ダウンロード**」をクリックします。

STEP 2 保存先を確認・変更する

「**保存先**」に現在の保存フォルダが表示されています。「**変更**」を押すと、別のフォルダに切り替えられます。



FIG 17 Chrome の設定 → 「ダウンロード」。Microsoft Edge も右上の「…」→「設定」→「ダウンロード」でほぼ同じ画面があります。

STEP 3 毎回、保存する場所を選びたいとき

同じ画面の「**ダウンロード前に各ファイルの保存場所を確認する**」を **ON** にすると、以後はダウンロードのたびに保存先とファイル名を指定するウィンドウが開くようになり、**デスクトップ**や **USB メモリ**など**任意の場所に直接保存**できます。

CHECK

カメラのご返却前に、必要なデータは必ずダウンロードしてください。返却後のデータはすみやかに削除されるため、あとから取り出すことはできません。

ACCOUNT

アカウント設定 — パスワード変更・視聴方式

アカウントに関する操作は、画面右上の **アカウント名** をクリックして開くメニューから行います。

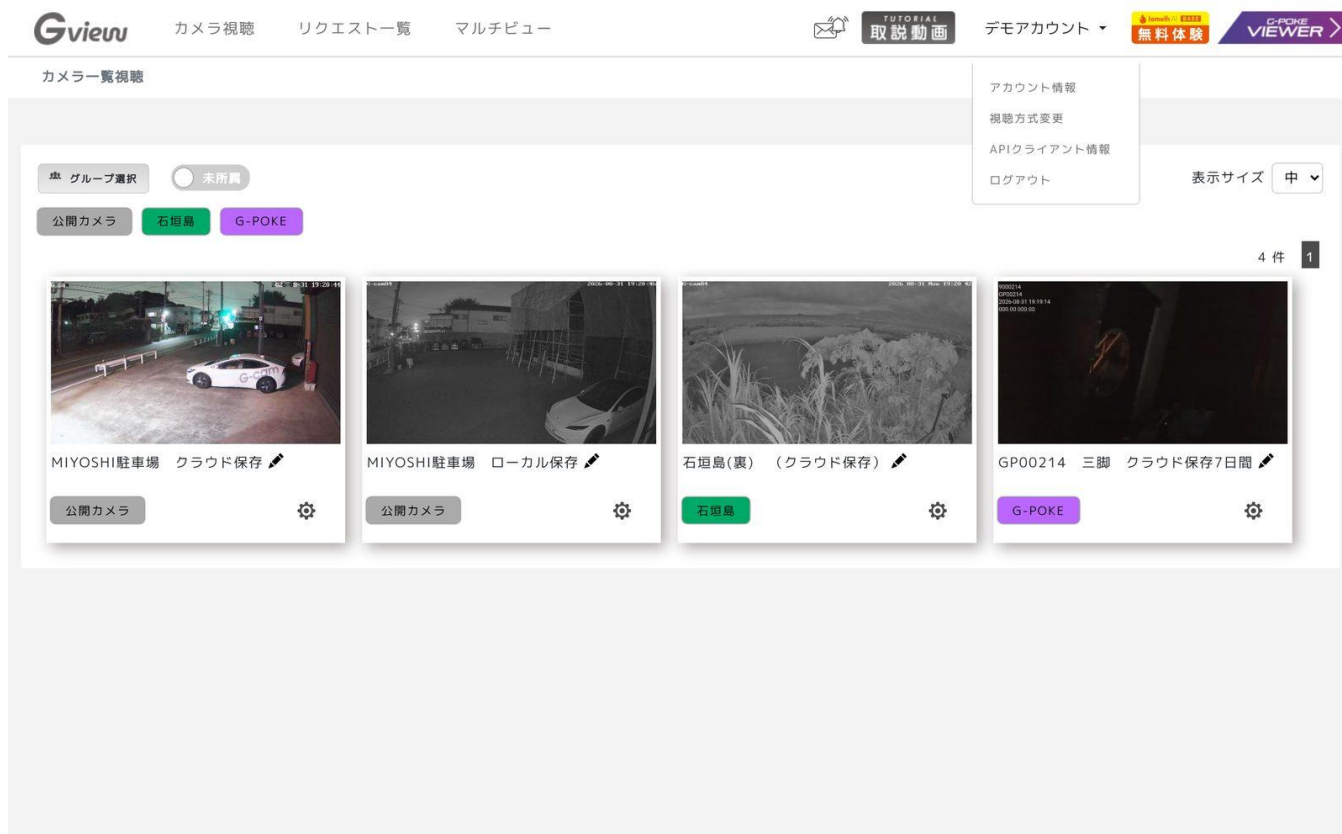


FIG 18 アカウントメニュー。「ログアウト」もここから行います。

パスワードを変更する

初回ログイン後は、初期パスワードから必ず変更してください。

STEP 1 「アカウント情報」を開く

アカウントメニューの「アカウント情報」をクリックすると、アカウント名・メールアドレス・所属グループなどが確認できます。

アカウント情報

メールアドレス変更

パスワード変更

アカウント名 デモアカウント

アカウントID demoaccount

メールアドレス 未設定

2段階認証 無効

所属グループ 公開カメラ 石垣島 G-POKE

パスワード変更 変更なし

FIG 19 アカウント情報。右上に「メールアドレス変更」「パスワード変更」のボタンがあります。

STEP 2 「パスワード変更」で新しいパスワードを設定する

右上の「パスワード変更」を押し、現在のパスワードと変更後のパスワード（確認含め2回）を入力して「パスワード変更」ボタンを押します。パスワードは **8文字以上の半角英数字記号** で設定してください。

The screenshot shows the Gview account settings page with a modal for changing the password. The modal contains three input fields for the current password, the new password, and a confirmation of the new password. A note indicates that asterisks are required fields. A 'パスワード変更' (Change Password) button is at the bottom of the modal. The background shows the account information section with fields for account name, ID, email, and two-step authentication status.

アカウント情報	
アカウント名	
アカウントID	
メールアドレス	
2段階認証	無効
所属グループ	公開カメラ 石垣島 G-POKE
パスワード変更	変更なし

現在のパスワード※

変更後のパスワード※

変更後のパスワード（確認）※

※は必須項目となります。

パスワード変更

FIG 20 パスワード変更。変更後はIDシートの「変更後パスワード」欄に控えておきましょう。

同じページの「メールアドレス変更」からは、検知機能などの通知メールを受け取るメールアドレスを登録できます。手順は本書の「検知のメール通知」の章で説明しています。

ライブ映像が見られないとき — 視聴方式の変更

録画は見られるのにライブ映像だけ表示されない場合は、社内ネットワークのセキュリティ設定が原因のことがあります。アカウントメニューの「**視聴方式変更**」で「**低遅延**」から「**通常**」に切り替えてお試しください。

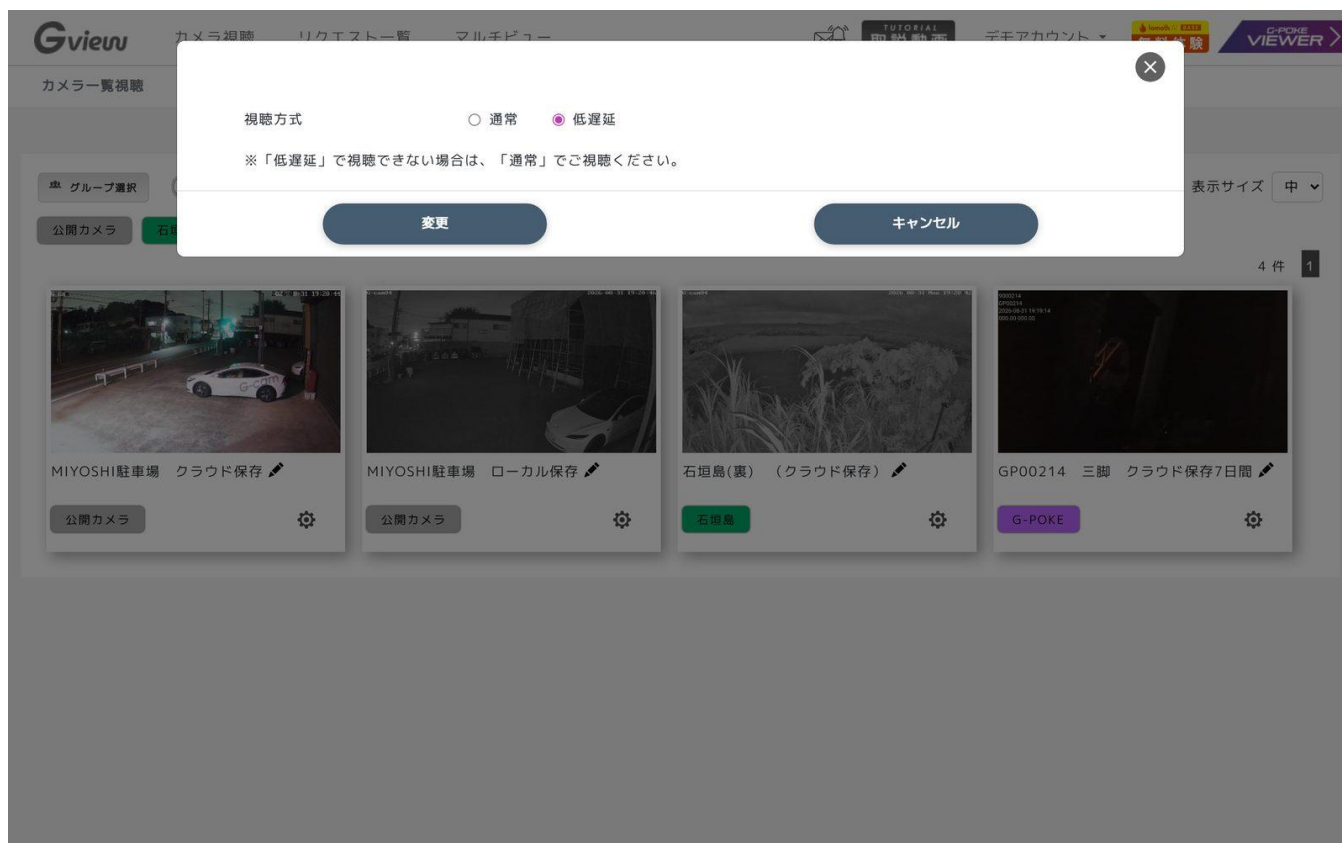


FIG 21 視聴方式変更。切り替えたら「変更」を押します。

DETECTION

検知機能 — 2つの検知の違い

ここからは、カメラ映像の上に「エリア」または「ライン」を引いておくと、そこに人や車両が入った・横切ったことを**カメラ自身が判定する検知機能**を説明します。Gviewのカメラ視聴画面だけで設定でき、カメラごとに各4パターンまで登録できます。

どちらも「人」「車両」を対象に選べます。違いは**判定のしかた**です。面で捉えたいときはエリア侵入検知、通過の向きを見たいときはラインクロス検知を使います。

INTRUSION

エリア侵入検知

映像上に**四角形のエリア**を描き、その内側に対象が入ると検知します。「一定時間そこに留まった」という**猶予**の設定があるため、通り過ぎるだけの人を除外できます。立入禁止区画や資材置き場の見張りに向いています。

LINE CROSS

ラインクロス検知

映像上に **1本の線** を引き、対象がその線を横切ると検知します。**向き**（A→B / B→A / 双方向）を指定できるので、「入ってきたときだけ」「出ていったときだけ」を分けられます。出入口やゲートに向いています。

NOTE

検知機能の利用にはカメラ本体の対応が必要です（2026 年 7 月以降に出荷されたカメラは対応済み）。それより前から利用中のカメラで検知機能を使いたい場合は、(株)MIYOSHI またはご利用の代理店へご相談ください。

DETECTION

検知の設定画面を開く

どちらの機能も、カメラ視聴画面の **歯車アイコン** から入ります。映像下のツールバー右側、カメラ・ダウンロード・PTZ アイコンの並びにあります。

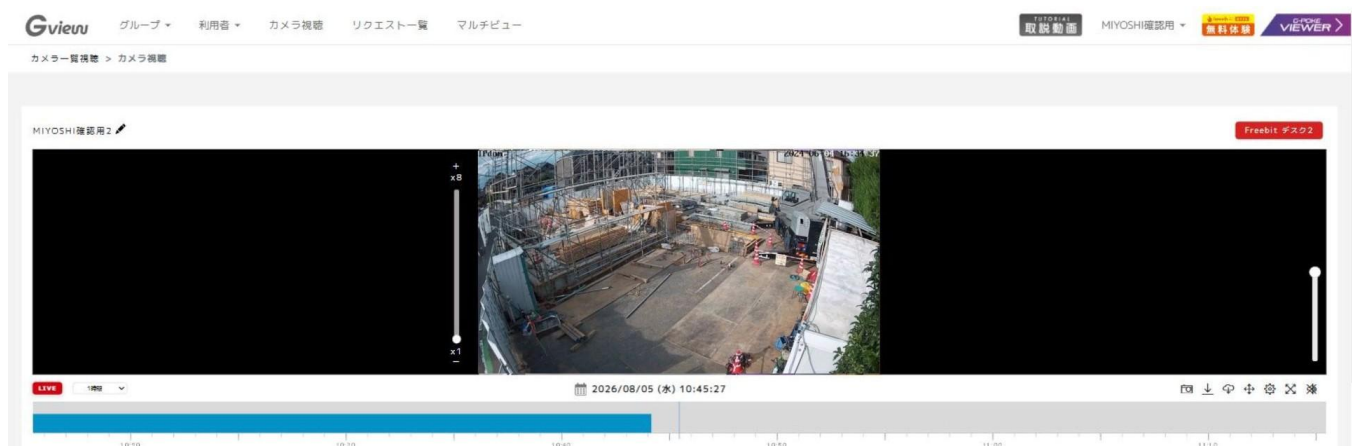


FIG 22 カメラ視聴画面。映像下のツールバー右端付近にある歯車アイコンをクリックします。

PTZ

エリア侵入検知またはラインクロス検知で**ルール 1**を設定しているカメラでは、歯車アイコンを押した後に、**カメラの向き（PTZ）がルール 1 で設定した枠の位置へ自動で戻ります**。両方にルール 1 を設定している場合は**ラインクロス検知が優先**され、その位置に戻ります。

ルール 1 を登録していない場合、この動作は発生しません。

カメラ設定ダイアログが開きます。右側の「**検知**」欄に、**エリア侵入検知**と**ラインクロス検知**が並んで

います。それぞれ ON / OFF の切り替えと、ルールを登録するボタン（エリア侵入検知は「**エリア設定**」、ラインクロス検知は「**ライン設定**」）がセットです。



カメラ番号: HA5109
UID: GF3783326
FW Version: V5.8.0 build 260305

映像	検知
アンチフリッカー 50Hz / 60Hz	動き検知 OFF
反転(上下) OFF	感度 40
明るさ 50	エリア侵入検知 ON
赤外線 Auto	エリア設定 設定
音声	ラインクロス検知 ON
マイク設定 ON	ライン設定 設定
マイクボリューム 50	追尾 ON
スピーカー設定 ON	枠描画 ON
スピーカーボリューム 50	音検知 ON
	感度 50

更新 キャンセル

FIG 23 カメラ設定ダイアログ。左が映像・音声、右が検知の設定です。

CHECK

トグルを切り替えただけでは反映されません。**ダイアログ下部の「更新」を必ず押してください。**

トグルが OFF のままだと、ルールを登録しても検知は動きません。エリア設定より先に ON にしておくと確実です。

同じ「検知」欄には **追尾**（検知した対象をカメラが追いかける）と **枠描画**（検知した対象を映像上に枠で表示する）もあります。検知の動作確認をするときは枠描画を ON にしておくと、カメラが何を捉えているか目で確認できます。

欄の一番上にある **動き検知** は、映像の中の動き全般を検知する機能です。設定は ON / OFF と感度だけで、エリアやラインの指定はできず、人・車両の判別も行いません。また、**動き検知にメール通知はありません**。決まった場所を人・車両で見張りたい場合は、エリア侵入検知・ラインクロス検知を使ってください。

INTRUSION

エリア侵入検知の設定

ルール一覧を開く

エリア侵入検知の「エリア設定」を押すと、映像の右側にルールパネルが重なって表示されます。**ルール 1～4** の 4 枠があり、**濃い色の枠が登録済み**、**薄いグレーの枠が未登録**です。

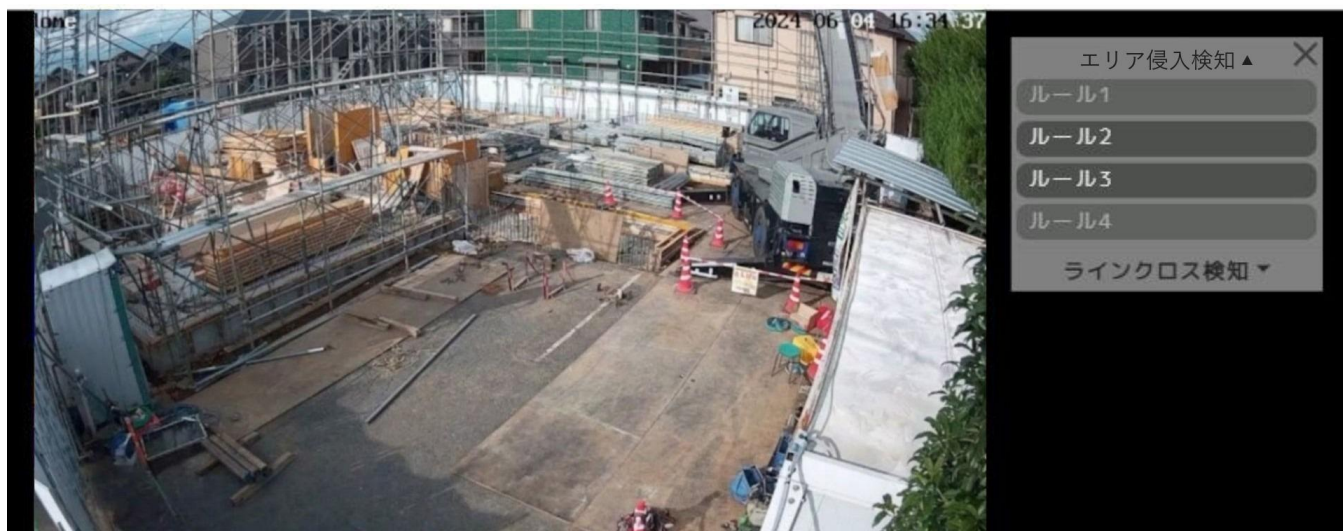


FIG 24 エリア侵入検知のルール一覧。パネル下部の「リンクロス検知」をクリックすると、そのままもう一方の一覧に切り替えられます。

登録済みルールを確認・変更する

登録済みのルール名をクリックすると、**カメラがそのルールを登録したときの向きへ自動で動き**、設定されているエリアが赤い四角形で映像に重なって表示されます。あわせて設定値が開きます。

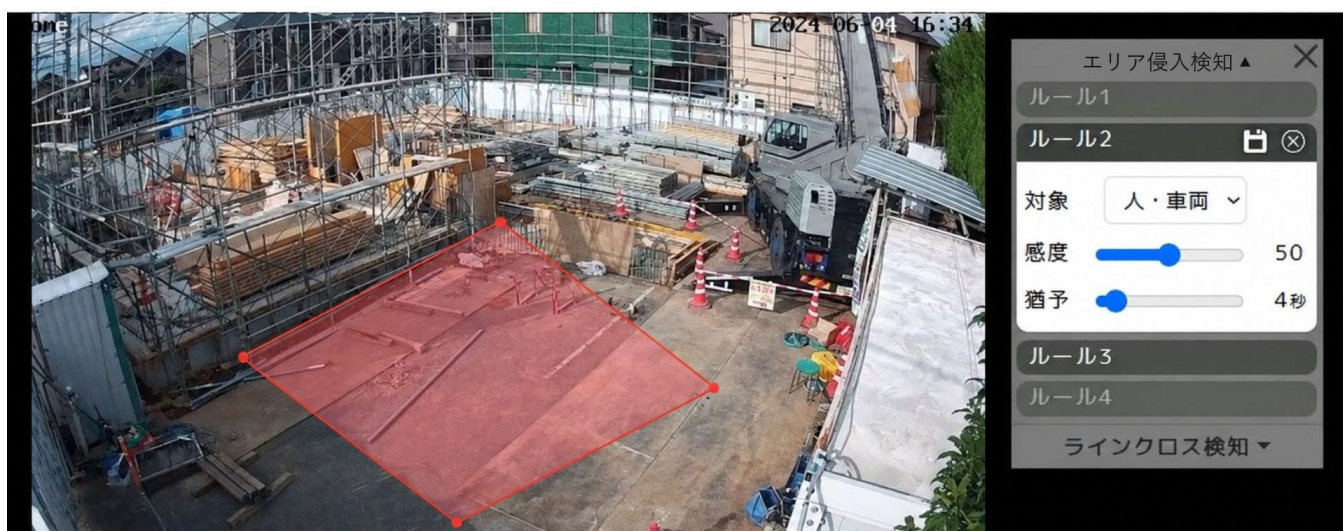


FIG 25 ルール 2 を開いたところ。赤い四角形が検知エリア、右が設定値です。

エリア侵入検知の設定項目

項目	選べる値	意味と目安
対象	人 / 車両 / 人・車両	何を検知するか。車両だけを見たい駐車場なら「車両」に絞ると誤検知が減ります。
感度	1 ～ 100 (初期値 50)	高いほど小さな・遠い対象も拾いますが、誤検知も増えます。まず 50 で運用し、取りこぼすなら上げます。

項目	選べる値	意味と目安
猶予	0 ～ 60 秒（初期値 4～5 秒）	エリア内に留まった時間がこの秒数を超えると検知します。通り抜けるだけの人を無視したいときは長めに。

ルール名の右にある 2 つのアイコンのうち、**フロッピー型が保存**です。値を変えたら必ず保存してからパネルを閉じてください。その隣の **⊗ はそのルールの設定を取り消す**ボタンです。

新しいルールを登録する（3 ステップ）

未登録のルール行にマウスを合わせると右端に「+」が出ます。これをクリックすると「検知設定登録」のウィザードが始まります。ステップは 3 つです。

STEP 1 カメラの向きを決める

映像上に PTZ 操作パネル（上下角のスライダー・左右角のスライダー・ズーム）が表示されます。**検知したい場所がなるべく正面に映るよう**に向きを合わせてから「次へ」。ここで決めた向きがルールに紐づきます。

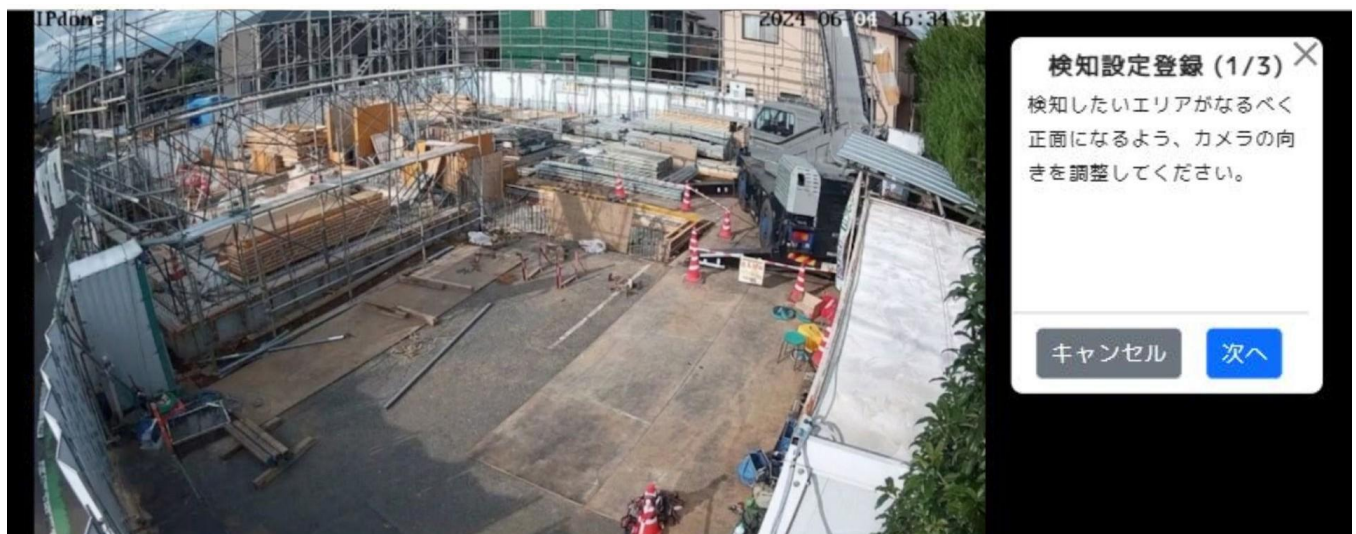


FIG 26 1/3：カメラの向きの調整。斜めから見た角度より、正面に近い角度のほうが精度が出ます。

STEP 2 エリアを描く

「侵入を検知したいエリア（四角形）をカメラ映像上に描画してください」と表示されます。映像上を **4 回クリックして四角形の頂点**を置きます。置いた点はドラッグで動かせます。

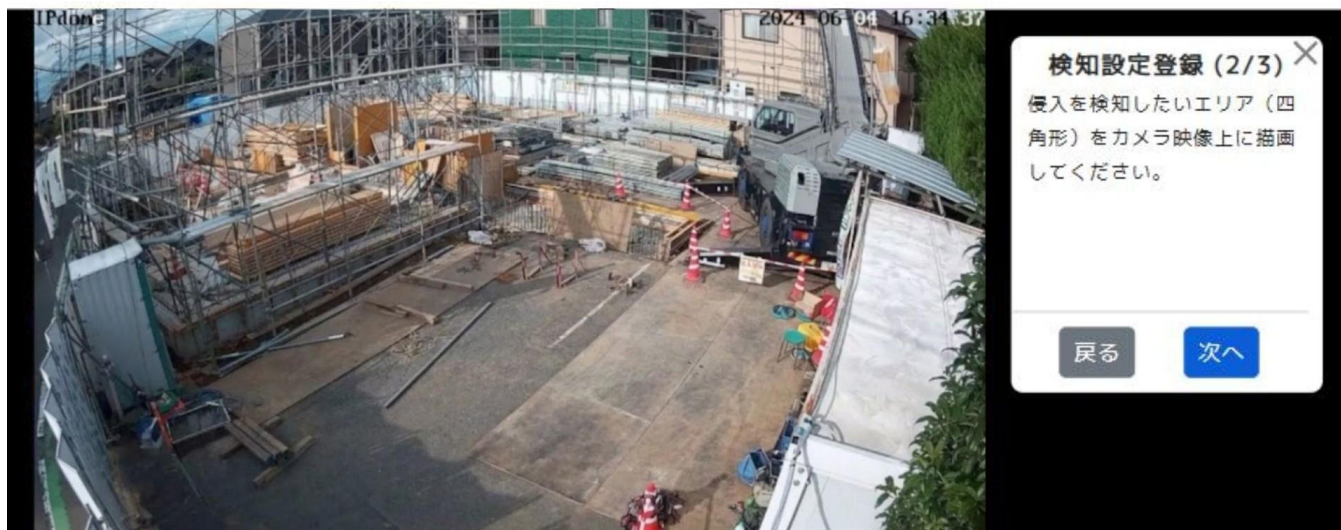


FIG 27 2/3：エリアの描画。赤い四角形ができれば OK です。

STEP 3 対象・感度・猶予を決めて登録

上の表と同じ 3 項目を設定し、「登録」を押すと保存されます。登録後はルール一覧に戻り、そのルールが登録済みの表示に変わります。

LINE CROSS

ラインクロス検知の設定

操作の流れはエリア侵入検知とほぼ同じです。設定ダイアログで **ラインクロス検知** の「**ライン設定**」を押します。すでにパネルが開いているときは、パネル内の見出しをクリックして切り替えることもできます。

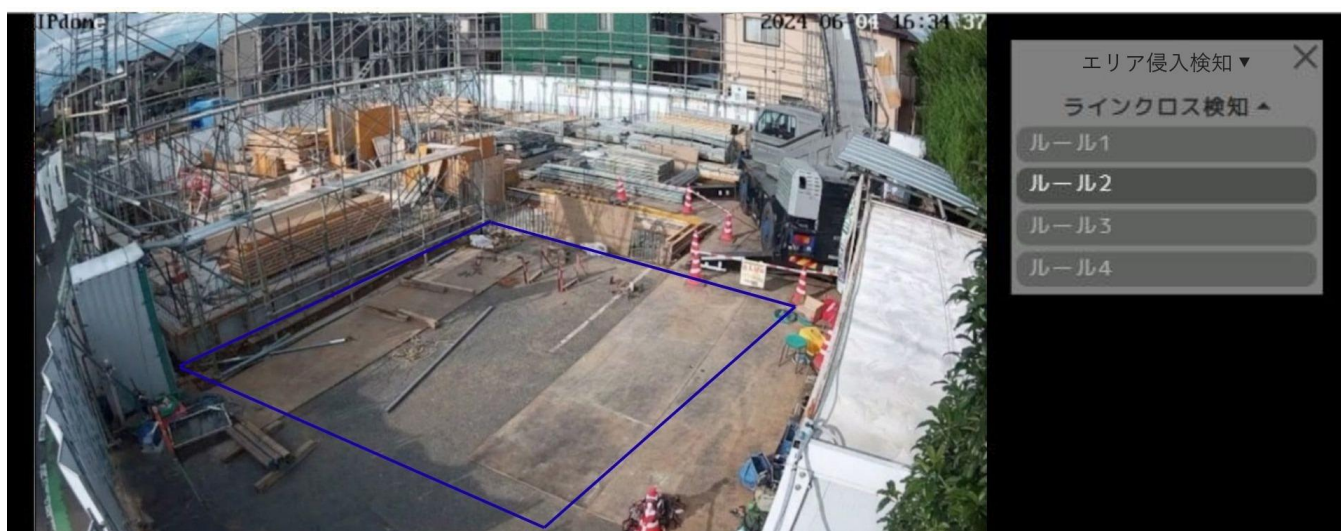


FIG 28 ラインクロス検知のルール一覧。こちらも 4 枠です。

登録済みルールを確認・変更する

ルール名をクリックすると、カメラが登録時の向きへ動き、設定されたラインが **両端に A・B のラベル**が

付いた赤い線として映像に重なります。



FIG 29 ルール 2 を開いたところ。線の両端が A と B、矢印が検知する向きを示します。

ラインクロス検知の設定項目

項目	選べる値	意味と目安
対象	人 / 車両 / 人・車両	エリア侵入検知と同じです。
方向	A → B / B → A / 双方向	線をどちら向きに横切ったときに検知するか。入場だけを数えたいなら片方向にします。
感度	1 ～ 100（初期値 50）	エリア侵入検知と同じです。

NOTE

ラインクロス検知に**猶予の設定はありません**。線を横切った時点で検知します。「しばらく居座ったら知らせたい」という用途はエリア侵入検知を使ってください。

新しいルールを登録する（3 ステップ）

STEP 1 カメラの向きを決める

エリア侵入検知の 1/3 と同じ画面です。線を引きたい出入口が正面に来るよう向きを合わせて「次へ」。

STEP 2 ラインを引く

「横切り・通過を検知したいラインをカメラ映像上に描画してください」と表示され、映像上に **A ⇄ B のラインと、向きを示す矢印**が出ます。A と B の端点をドラッグして、検知したい場所をまたぐように配置します。



FIG 30 2/3：ラインの描画。矢印は向きの基準を示すもので、実際に検知する向きは次のステップで選びます。

STEP 3 対象・方向・感度を決めて登録

「登録」を押すと保存され、ルール一覧に戻ります。

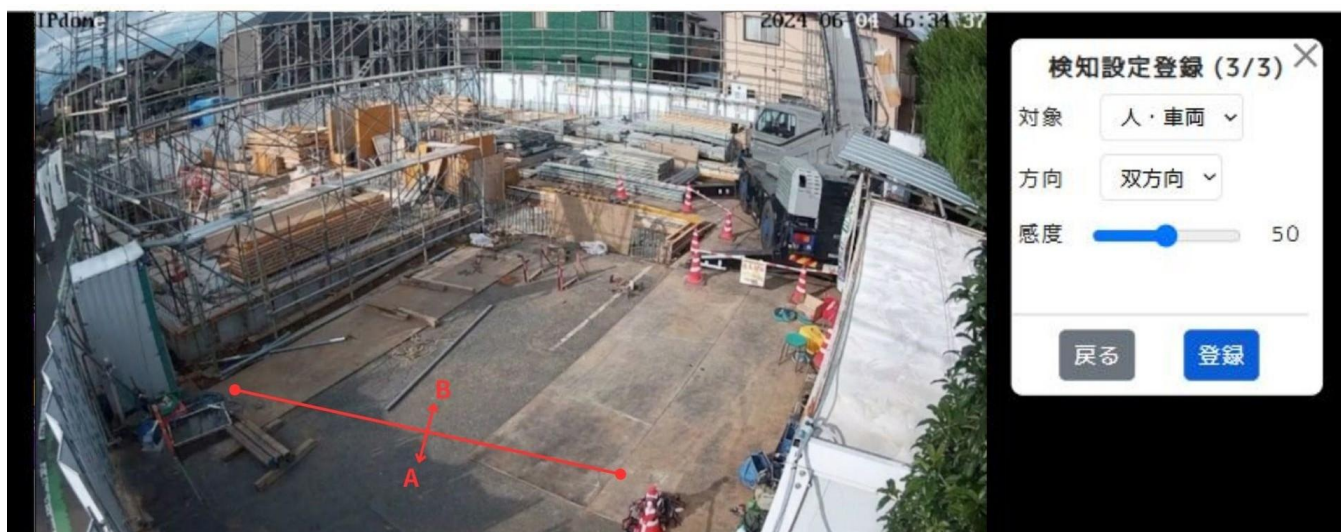


FIG 31 3/3：対象・方向・感度の設定。エリア侵入検知の 3/3 は「方向」が「猶予」に置き換わります。

TRACKING

追尾機能

検知した対象を、PTZ（パン・チルト・ズーム）でカメラが自動的に追いかける機能です。設定は、検知と同じカメラ設定ダイアログの「検知」欄にある「追尾」トグルの ON / OFF だけです。切り替えたら「更新」を押して反映します。



FIG 32 「検知」欄。追尾・枠描画はここで切り替えます（音検知はこのカメラでは選択できませんでした）。

あわせて使う「枠描画」

すぐ下の **枠描画** を ON にすると、カメラが捉えた対象が映像上に枠で表示されます。追尾や検知が「いま何を見ているのか」を目で確認できるので、設定の動作確認をするときは枠描画も ON にしておくのがおすすめです。

追尾を使うときの注意

- ・ **追尾中はカメラの向きが変わります。** 視聴中の映像も対象に合わせて動きます。
- ・ エリア侵入検知・ラインクロス検知のルールは「登録したときの向き」に紐づいているため、決まった場所を厳密に見張りたい運用では、追尾を OFF にして固定向きで使うことも検討してください。

MAIL

検知のメール通知

エリア侵入検知・ラインクロス検知が対象を捉えると、**Gview アカウントに登録したメールアドレス宛**に通知メールが届きます。メールには **カメラ名・カメラ番号・検知日時** と、**検知した瞬間のスナップショット**（検知エリアと対象が赤枠で表示）が載っているので、メールを見るだけで「どこで・いつ・何が」まで

わかります。



FIG 33 通知メールの例（人物検知）。差出人は cloudview@freebit.net。検知エリアと検知した人物が赤枠で表示されます。

メールアドレスが「未設定」のままだと通知は届きません。検知機能を使い始めるときに、次の手順で通知先を登録してください。

通知先メールアドレスを登録する

STEP 1 アカウント情報を開く

画面右上の **アカウント名** → **「アカウント情報」** をクリックします。「メールアドレス」欄が「未設定」になっていたら登録が必要です。

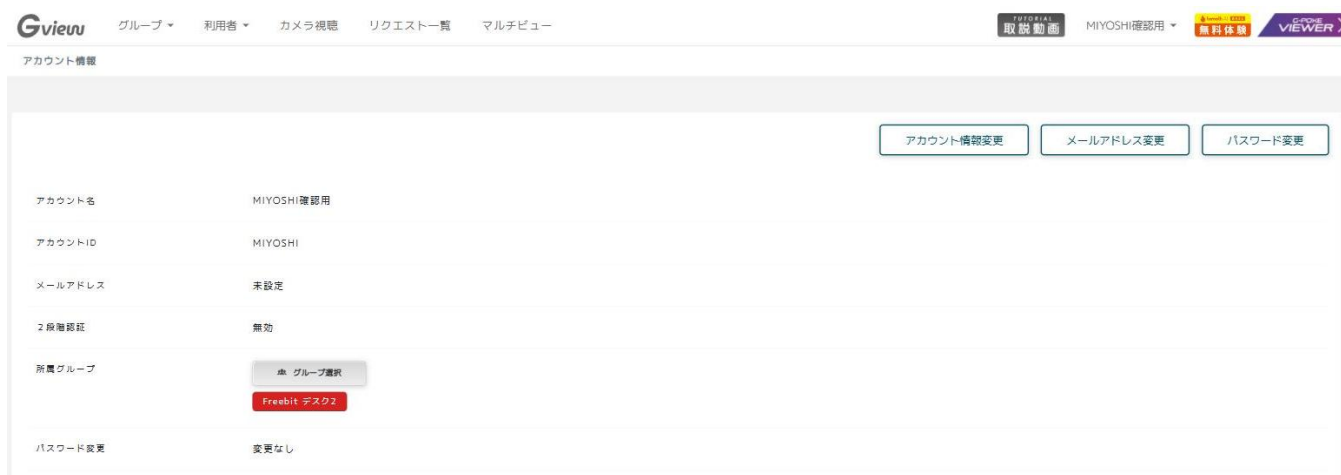


FIG 34 アカウント情報ページ。右上に「メールアドレス変更」ボタンがあります。

STEP 2 メールアドレスを登録する

「**メールアドレス変更**」を押し、通知を受け取りたいアドレスを入力して「**登録**」します。アドレスを空にして登録すると、登録解除になります。



FIG 35 メールアドレス変更ダイアログ。下の「2段階認証」はログイン時の認証コード用のチェックで、検知通知とは別の機能です。

NOTE

通知メールが送られるのは**エリア侵入検知・ラインクロス検知**だけです（動き検知では通知されません）。通知メールが見つからないときは、迷惑メールフォルダを確認し、**cloudview@freebit.net**からのメールを受信できるように設定してください。

このメールアドレスを登録しておく、動画ダウンロード（クリップ動画生成）の完了通知も届きます。

TIPS

検知機能 — 運用のコツと注意点

ルールはカメラの向きとセットで保存される

ルールを開くとカメラが自動で動くことから分かります、**エリアやライン**は「登録したときのカメラの

向き」に**紐づいています**。運用中に PTZ でカメラを動かすと、検知したい場所と設定した図形がずれます。別の場所を見張りたいときは、カメラを動かすのではなく**ルールを追加**してください。

誤検知が多いとき

- ・ **対象を絞る** — 車両だけ／人だけと決められるなら「人・車両」から変更する。
- ・ **感度を下げる** — 50 から 10 ずつ下げて様子を見る。
- ・ **猶予を伸ばす**（エリア侵入検知のみ） — 通り抜ける人・車を除外できます。
- ・ **エリアを狭める** — 道路や通路が映り込んでいる部分をエリアから外す。

検知できないとき

- ・ 設定ダイアログの **トグルが ON** か、そして「**更新**」を押したかを確認する。
- ・ 検知したい対象がカメラに対して**斜めすぎないか**。1/3 のステップで正面に近づけます。
- ・ **枠描画を ON** にして、そもそもカメラが対象を人／車両として捉えているかを目視で確認する。
- ・ 通知メールが届かないときは、**アカウント情報のメールアドレスが未設定になっていないか**、迷惑メールに振り分けられていないかを確認する。

登録できる数

エリア侵入検知 4 ルール、ラインクロス検知 4 ルールを、カメラ 1 台ごとに独立して登録できます。両方を併用することもできます。

MOBILE

スマートフォンで使う

スマートフォン・タブレットでも、アプリのインストールは不要です。ブラウザ（iPhone は Safari または Chrome、Android は Chrome）でパソコンと同じアドレスにログインすると、スマートフォン用の画面に自動で切り替わります。

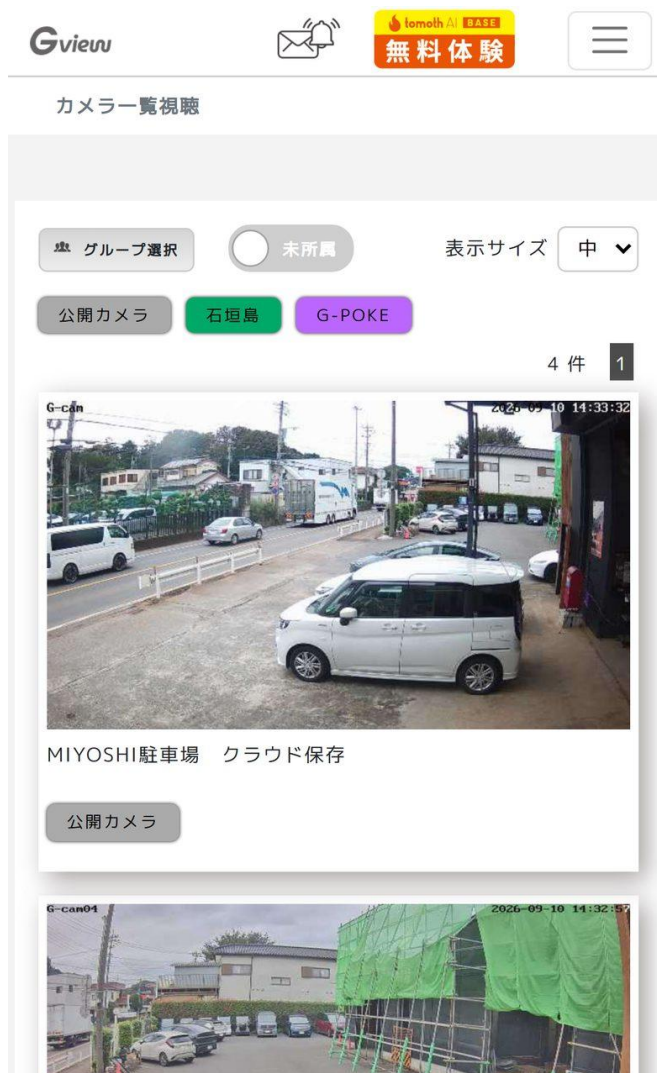


FIG 36 スマートフォン表示。左：カメラ一覧（1列表示）。右：右上の「≡」で開くメニュー。

- 上部のメニューは、右上の「≡」ボタンにまとまります。中身は **マルチビュー／パスワード変更／メールアドレス登録／ログアウト** です。
- **カメラ一覧に戻るには、左上の Gview ロゴ**（または映像画面上部の「カメラ一覧視聴」）をタップします。
- パスワード変更・メールアドレス登録は、パソコンの「アカウント情報」ページを開かずに「≡」から直接行えます。

ライブ映像が自動で始まらないとき — 再生ボタン

カメラを開いたとき、機種によっては映像の上に ▶（再生ボタン）が表示され、**タップするまでライブ映像が始まらない**ことがあります（例：iPhone 17）。▶が出ずに自動で再生が始まる機種もあります（例：iPhone 17 Pro Max）。どちらも故障ではありません。▶が表示されたらタップしてください。



FIG 37 左：▶が表示された状態。タップすると右のようにライブ映像が始まります。

スマートフォン表示でできること・できないこと

スマートフォン用の画面では、ライブ視聴・シークバーでの録画再生・スナップショット・PTZ 操作・全画面表示・音声の ON / OFF・マルチビューが使えます。一方、次の機能はスマートフォン用の画面には表示されません。

- ・ 動画ダウンロード（下向き矢印アイコン）とリクエスト一覧
- ・ カメラ設定（歯車アイコン） — 検知機能の設定など
- ・ デジタルズームのスライダーと音量調整バー

これらを使いたいときは、パソコンで操作するか、次の手順で PC 版サイト表示に切り替えます。

PC 版サイトに切り替える

STEP 1 iPhone (Safari) の場合

画面下（または上）のアドレスバー左側のアイコンをタップし、「デスクトップ用 Web サイトを表示」を選びます。

STEP 2 Chrome (iPhone・Android) の場合

メニューボタン（Android は右上の「⋮」、iPhone は右下の「⋮」）をタップし、「PC 版サイト」を選び

ます。

STEP 3 元に戻すとき

同じメニューから「**モバイル用 Web サイトを表示**」（Chrome は「PC 版サイト」のチェックを外す）を選びます。

NOTE

PC 版サイト表示にすると、デジタルズームのスライダーや音量調整バーなどパソコンと同じ画面になります。ただし、機種（画面の大きさ）によっては**音量調整バーが画面の外に見切れて操作できないことがあります。**

スマートフォンで映像が見られないとき

スマートフォンからだけ映像が見られない場合は、次の順に確認してください。

- ・ **ブラウザを確認する** — 推奨ブラウザの **Google Chrome** または **Microsoft Edge** でアクセスしているか確認します。別のブラウザで見られないときは、Chrome か Edge で開き直してください。
- ・ **モバイル回線に切り替えてみる** — Wi-Fi をオフにして、**携帯電話回線（4G / 5G）で映るか**を試します。モバイル回線なら映る場合は、接続していた Wi-Fi（社内ネットワークなど）のセキュリティ設定が原因の可能性があります（「視聴方式変更」で「通常」に切り替えると見られることもあります）。
- ・ **VPN を確認する** — VPN に接続していると映像が見られないことがあります。VPN をオフにして試してください。
- ・ **セキュリティソフトを確認する** — ウイルスバスターやノートンなどのセキュリティアプリが通信をブロックしていることがあります。

NORTON

ノートンをお使いの場合、「**セーフウェブ（Web 保護）**」が有効になっていると映像が見られない**ことがあります。**セーフウェブを無効にすると見られる可能性があります、セキュリティ機能を解除することになるため、**変更はお客様ご自身のご判断でお願いします。**なお、スマートフォン版のノートンには特定のサイトだけを許可する機能がないため、解除しない場合は、パソコンなど別の端末での視聴をご検討ください。

困ったときは

映像が映らない・接続できない

- ・カメラの**電源プラグ**を一度抜き、**3分ほど待ってから**挿し直してください。その後2～3分でカメラが1周回るか確認します。
- ・Gview に映像が映るまで、通信状況によっては **20分ほど**かかる場合があります。

録画は見られるが、ライブだけ見られない

- ・「アカウント設定」の章の手順で **視聴方式**を「**通常**」に切り替えてください。

スマートフォンでだけ見られない

- ・「スマートフォンで使う」の章の「スマートフォンで映像が見られないとき」の順に、**ブラウザ** → **モバイル回線**への切り替え → **VPN** → **セキュリティソフト**を確認してください。

ピントが合わない・ぼやける

- ・電源の抜き差しで解消することがあります。
- ・カメラが揺れているとピントがずれることがあります。揺れないようしっかり固定してください。

操作方法をもっと知りたい

- ・画面上部の「**取説動画**」から、操作説明の動画を見ることができます。

お問い合わせ

解決しない場合は、(株)MIYOSHI またはご利用の代理店までお問い合わせください。

(株)MIYOSHI TEL 049-274-6776 / メール gcam@3yoshi.jp